

第7章 河川空間の利用状況

豊川における高水敷の利用状況を表7-1に示す。これをみると豊川の高水敷は約260haで、そのうち約1割が公園緑地・運動場として利用(図7-1、表7-2参照)されているほかは、ほとんどが私有地となっている。

豊川の年間河川空間利用者数を表7-3に示す。利用者総数は約151万人(平成9年度河川水辺の国勢調査)と多く、豊川での河川利用は、整備された施設の利用よりも水遊びや散策などの自然的利用が盛んに行われている。

河川を利用した伝統行事として、江戸時代から続くとされる豊橋祇園祭花火大会(豊橋市)があり、河辺は人の波に埋まる。イベントではしんしろいかだカーニバル(新城市)、リバーウォーク豊川(豊橋市)など豊川を舞台に多くの市民参加による催しが行われる。また、牛川(豊橋市)では、平安時代末期からともいわれる渡船が現在も市道として運航され市民に利用されている。

一宮町江島地区の「いこいの広場」は、河川愛護団体、町及び河川管理者の三者が連携し、魅力ある河川空間を整備する「ラブリバー制度」により整備された河川敷公園で、豊川では最大の施設面積をもち多くの人たちに利用されている。

水面の利用では全国屈指の清冽な水質と、水際まで生い茂る河道内樹木等による良好な自然環境を利用したカヌーや、感潮区間でのジェットスキー、また海水魚・淡水魚を問わず全川で魚釣りや河口付近でのシジミ採り等、多くの市民に利用されている。

表7-1 豊川の高水敷利用状況(指定区間外)

(単位: ha)

官 有 地							民 有 地			合 計		
占 用 地							自 然 地	計	利 用 地		自 然 地	計
田	畑	緑 地	公 園	運 動 場	放 牧 地	採 草 地				そ の 他		
—	1.3	20.0	7.9	—	0.0	29.2	68.1	97.3	149.1	12.4	161.5	258.8

平成11年4月末日現在(河川管理統計報告による)

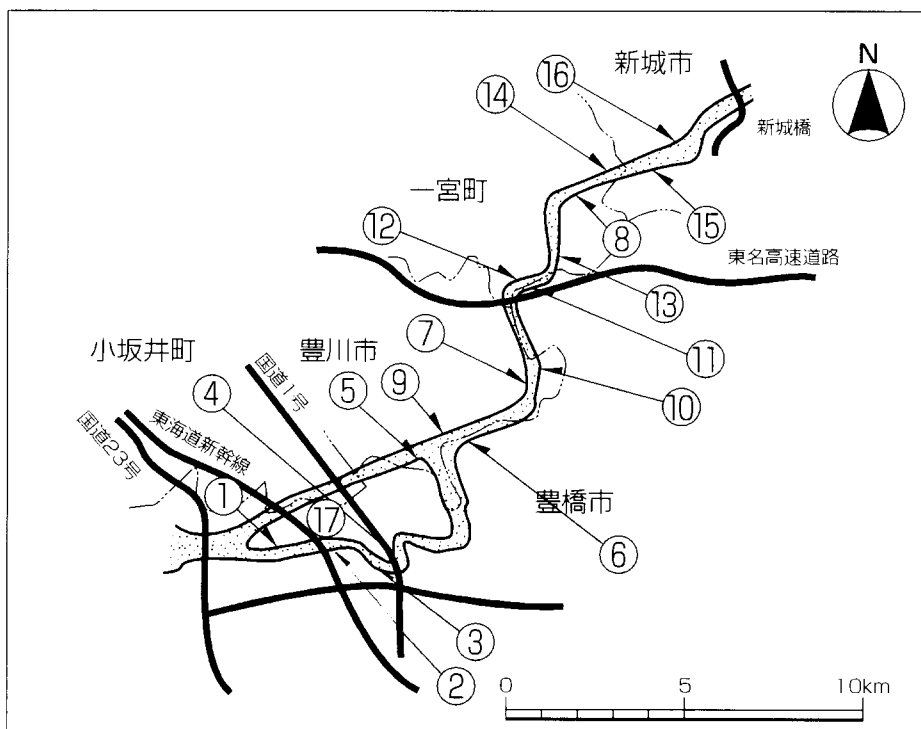


図 7 - 1 高水敷の河川利用施設位置図

表 7 - 2 高水敷の河川利用施設一覧表

施設の種類	NO.	距離標	左右岸	施設名	種類	施設面積 民有地含む (㎡)	管理者名	一般 利用	利用 料金
公園	①	1.8	右岸	清須河川敷広場	公園	18,716	豊橋市長	可	無料
	②	4.4	左岸	北島河川敷広場	公園	40,169	豊橋市長	可	無料
	③	5.4	左岸	豊橋遊園	公園	874	豊橋市長	可	無料
	④	6.2	右岸	下地緑地	公園	15,400	豊橋市長	可	無料
	⑤	11.6	右岸	行明緑地	公園	2,769	豊川市長	可	無料
	⑥	12.2	左岸	天王の渡し跡公園	公園	1,013	豊橋市長	可	無料
	⑦	14.6	右岸	三上緑地	公園	45,428	豊川市長	可	無料
	⑧	21.6	左岸	いこいの広場	公園	86,850	一宮町長	可	無料
運動場	⑨	11.8	右岸	院之子河川敷広場	運動場	2,247	豊川市長	可	無料
	⑩	16.0	左岸	三上少年野球場	運動場	10,153	豊川市長	可	無料
	⑪	18.4	左岸	賀茂スポーツ公園	運動場	7,217	豊橋市長	可	無料
	⑫	18.4	右岸	橋尾スポーツ広場	運動場	14,732	一宮町長	不可	無料
	⑬	20.2	左岸	金沢スポーツ公園	運動場	7,215	一宮町長	不可	無料
	⑭	23.0	右岸	東上(上川原)スポーツ広場	運動場	3,194	一宮町長	不可	無料
	⑮	23.4	左岸	八名井ソフトボール場	運動場	8,136	新城市長	可	無料
	⑯	25.0	右岸	豊島ソフトボール場	運動場	26,651	新城市長	可	無料
その他	⑰	6.0	右岸	豊城自動車練習場(自動車教習場)	その他	4,000	(民間)	可	有料

表 7 - 3 豊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計値(千人)		利用状況の割合			
		平成5年度	平成9年度	平成5年度		平成9年度	
利用形態別	スポーツ	90	69				
	釣り	133	127				
	水遊び	197	267				
	散策等	251	1049				
	合計	671	1512				
利用場所別	水面	86	123				
	水際	244	270				
	高水敷	286	916				
	堤防	55	203				
	合計	671	1512				



河原での水遊び（豊橋市）



豊川河畔の打上花火と吉田城（豊橋市）



しんしろいかだカーニバル（新城市）



リバーウォーク豊川（豊橋市）



牛川の渡船風景（豊橋市）



ラブリバー制度を活用した「いこいの広場」（一宮町）